

ともに“これからのお寺”像を描く

# 話し合いの意義と進め方

みなさん  
「話し合い」  
していますか？

皆さんは、「話し合い」って、どのようなイメージをおもちですか？  
テーマに沿った意見交換や討論会など、少し固い印象を感じて身構えていませんか？  
しかし、研修会はもちろん、日常のお参りや法事などでの何気ない会話も立派な「話し合い」です。  
浄土真宗における「話し合い」は、『蓮如上人御一代記聞書』に「能く能く談合すべきの由、仰せられ候う」とあるように、第8代宗主蓮如上人が人々に向けてよく説かれていたことでした。  
昨今は、少子化や核家族化、次世代にみ教えが受け継がれないなど、人と人との結び付きは希薄になり話し合いも簡素になりつつあります。  
このたびの研修会では、あらためて「話し合い」の意義と基本的な進め方を学び、それによって生み出される効果についてレクチャーいただきます。  
今までかた苦しいと感じていた「話し合い」を、楽しく有意義なものにしてみませんか？

記

1. 日 時 2017(平成29)年 12月5日(火) 18:00~21:00 (受付 17:30)
2. 会 場 本願寺津村別院 1階 津村ホール
3. テーマ 「話し合いの意義と進め方」

4. 講 師

すえひら ひろあき

季平 博昭 さん

〔連研中央講師、備後教区 御調東組 法光寺〕

★プロフィール

1957年、広島県尾道市生まれ。龍谷大学大学院文学研究科修士課程修了。元中央基幹運動推進相談員。元龍谷大学・中央仏教学院講師。浄土真宗本願寺派布教使。法光寺心理相談室カウンセラー。

著書 『「自分色」のままで…』(本願寺出版社)

『「思いっきり」あたたかなまなざしの中で』(探究社)



- |        |       |                      |
|--------|-------|----------------------|
| 5. 日 程 | 17:30 | 受 付                  |
|        | 18:00 | 開 会 (10分)            |
|        | 18:10 | 講 義 (40分)            |
|        | 18:50 | 休 憩 (10分)            |
|        | 19:00 | 話し合いの進め方レクチャー (115分) |

ポイント

「画用紙」と「ペン」を使った感受性訓練という手法を用いて、書いた内容を見ながら話し合い、「話し合い」のあり方・進め方を学びます。

- |  |       |          |
|--|-------|----------|
|  | 20:55 | 閉 会 (5分) |
|  | 21:00 | 終 了      |

6. 参加対象 教区内僧侶、寺族、門信徒



7. 申込方法 下記の申込用紙にご記入のうえ、11月27日(月)迄にFAXかE-mail、もしくは郵送にて大阪教区教務所までお申し込みください。

主催：「御同朋の社会をめざす運動」大阪教区委員会【伝道研修部会】 担当：中島 隆幸  
〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-3 本願寺津村別院 / 大阪教区教務所  
電話：(06)6261-6796 / FAX：(06)6261-6735 Email：nakajima-m@kitamido.or.jp

「第3回 伝道活動研修会 話し合いの意義と進め方」参加申込用紙



2017(平成29)年12月5日(火) 開催

組 寺 僧侶・寺族・門信徒 ふりがな【名前】

組 寺 僧侶・寺族・門信徒 ふりがな【名前】

組 寺 僧侶・寺族・門信徒 ふりがな【名前】

組 寺 僧侶・寺族・門信徒 ふりがな【名前】